

第46回衆議院議員総選挙 投票結果

平成24年12月16日執行

飯館村 開票結果

投票者数 2,871人
当日有権者数 5,261人
投票率 54.57%



飯野出張所に開設された投票所

小選挙区(得票順)

亀岡 よしたみ	1,761
石原 洋三郎	496
大場 ひでき	380
渡部 チイ子	166
無効投票等	68

比例代表(得票順)

自由民主党	912	みんなの党	148
民主党	591	社会民主党	64
公明党	310	新党改革	21
日本維新の会	257	幸福実現党	4
日本未来の党	237	無効投票等	159
日本共産党	168		

こころの ぽけっと

「お天道様が見ているよ」

子どもは親にとっても村にとっても宝です。中学生はもう子どもではないのかもしれませんが、その子どもたちが素晴らしい宝ものを探し当ててくれました。

「日本人の忘れもの」の言葉を全国に募集し、中学生が中心となって、村に思いをかけてもらっている黛まどかさんや増田明美さんと一緒に23点の言葉を選んでくれたのです。この避難生活によってかなりの全国的になった「までい」も、「までいの心とくらし」という言葉で選ばれ、ほっとしたところでした。

特に多かった「日本人の忘れもの」の言葉は「お天道様が見ているよ」でした。全国から12人の方が出してくれました。全国の多くの方が「日本人の忘れもの」と思っていたんですね。私たちが小さい頃、よく聞いた言葉であったし、よく親から言われたものでした。私は中学生たちに「この言葉の意味、分かる？」と聞いてみたところ、2人ほどしか手が挙がりませんでした。もう親からも周りからも言われていないのでしょうか。まさに「日本人の忘れもの」です。

応募してくれた方からはこんな言葉が添えられています。「むかし各家庭から聞かれた生活の営みの音」「急げたりしようとしたとき、祖母にこの言葉でたしなめられました」「日本人の民度の高さの根本にある言葉だと思つ」「誰が見てなくとも悪いこと、人に恥じることはしてはいけないうい日本古来の教え」などなど。せっかく中学生が素晴らしいことをしてくれたのですから、この機会に「までい」と合わせて「お天道様が見ているよ」を村の教育の柱にしていってもよいのではないのでしょうか。

平成24年12月14日 飯館村長 菅野 典雄

教育のページ

生涯学習係からの お知らせ

卓球交流会の
報告だよ！

福島市の県青少年会館体育館で「思いやりまでいラリーピンポン卓球交流会」が開かれました。パートナーが返しやすいやさしい球を打ち合って、5分間でラリーの回数を競います。ちょっと基準を変えて「心が通う卓球」を楽しむこの交流会も、2年ぶりの開催です。



思いやりまでいラリーピンポン卓球交流会

村社会福祉協議会の主催、協和発酵キリン株式会社の協賛で開催。180人が参加しました



試合後の抽選会にもぎやかに

広い体育館いっぱい選手たち

キリン卓球部の選手の模範演技

なかよし部

大内龍太郎さん・
匡泰さん(佐須)



長〜く続ける作戦で
5分間ラリーを続け
ました

親子の部

西ハルノさん・
和則さん(飯樋町)



親子で楽しく参加する
ことができました

夫婦の部

開沼幸一さん・
文恵さん(前田)



避難先の公民館で週2回
ほど練習していました

ふれあいの部

菅野秀一さん(比曾)



楽しくいい経験さ
せてもらいました

チャンピオンのみなちゃん

大会スナップ



抽選会で羽毛布団が
大当たり！大きなお
土産ができましたね



家族5人での参加。
仲良く楽しむ姿が
印象的でした



2人は小学校時代の同
級生。「ちょっと緊張し
たけど楽しかった」



お茶会で会って申し込
み、本番は楽しくて笑っ
てばかりだったそう